



MIYAZAKI

中央会だより | 12

December 2024
No.750

■ CONTENTS

- 特集 [P1]
中小企業労働事情実態調査報告
概要 宮崎版
- インフォメーション [P5]
- レポート [P6]
- ほっとひと息 [P10]
- 情報連絡員報告 [P11]
令和6年10月期



ともに考え ともに動く 連携組織のパートナー
宮崎県中小企業団体中央会



令和6年度中小企業労働事情実態調査報告【概要:宮崎版】

宮崎県中小企業団体中央会では、県内中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立及び時宜を得た中央会の雇用労働対策事業の推進に資することを目的として、県内600事業所を対象に「中小企業労働事情実態調査」を実施しました。その調査結果の概要を報告します。

■調査時点 令和6年7月1日

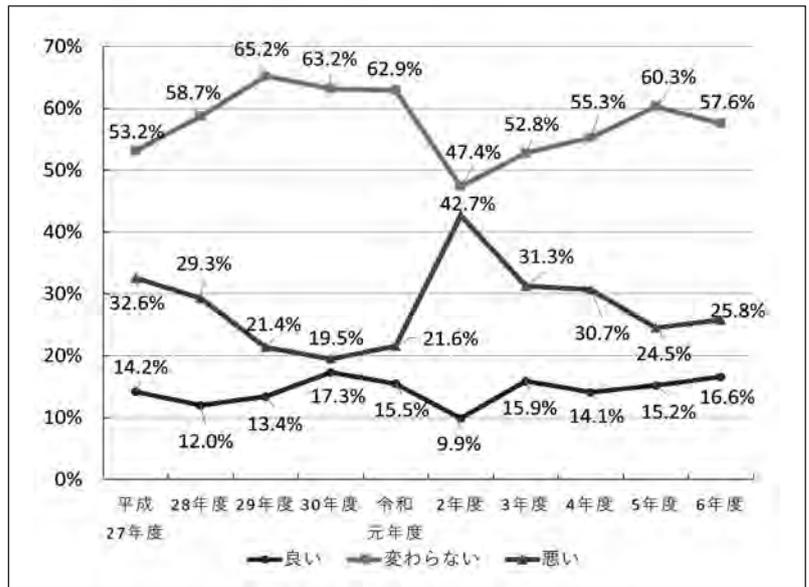
■有効回答数 295(回答率49.2%)

従業員数	1~9人	10~29人	30~99人	100~300人	合計事業所数
製造業	32	54	14	6	106
非製造業	87	59	35	8	189
合計	119	113	49	14	295
構成比率	40.3%	38.3%	16.6%	4.7%	100.0%

1 経営について

(1) 経営状況(過去10年)

現在の経営状況を「良い」と回答した事業所は16.6%で、前年度の15.2%と比べて1.4ポイント増加した。一方、「悪い」と回答した事業所は25.8%で、コロナ禍になった令和2年度のピーク時(42.7%)以降減少し続けていたが、本年度は前年度の24.5%と比べて1.3ポイント増加となり、下げ止まりの様子が窺える。



(2) 業種別の経営状況

製造業のうち「良い」が最も高い業種は、『窯業・土石製品』の29.0%、次いで『金属・同製品』の20.0%、『木材・木製品』の14.3%となっている。また、「悪い」が最も高い業種は『その他』の50.0%、次いで『印刷・同関連業』の44.0%となっている。

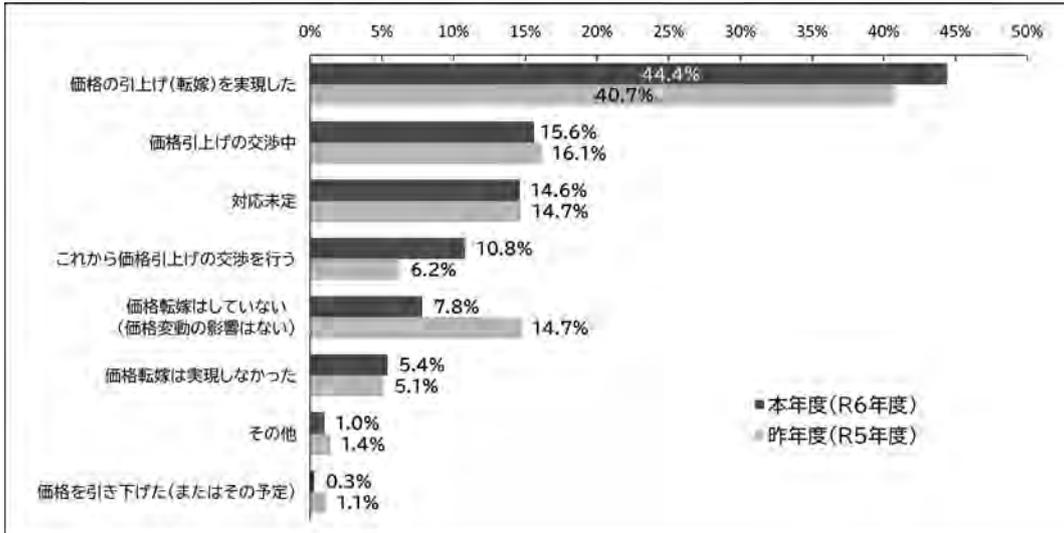
(※製造業『機械器具』は単独回答のため除外)。

非製造業について、「良い」が最も高い業種は『サービス業』の21.2%、次いで『建設業』の16.7%、『小売業』の14.3%となっている。また、「悪い」が最も高い業種は『運輸業』の38.5%、次いで『小売業』の35.7%、『建設業』の20.0%となっている。

	事業所数	良い	変わらない	悪い	
宮崎県	295	16.6%	57.6%	25.8%	
製造業	食料品	20	5.0%	60.0%	35.0%
	繊維工業	-	-	-	-
	木材・木製品	21	14.3%	47.6%	38.1%
	印刷・同関連業	9	11.1%	44.4%	44.4%
	窯業・土石製品	31	29.0%	51.6%	19.4%
	金属・同製品	20	20.0%	45.0%	35.0%
	機械器具	1	-	-	100.0%
	その他	4	-	50.0%	50.0%
	小計	106	17.0%	50.0%	33.0%
非製造業	情報通信業	-	-	-	-
	運輸業	13	7.7%	53.8%	38.5%
	建設業	120	16.7%	63.3%	20.0%
	卸売業	9	11.1%	77.8%	11.1%
	小売業	14	14.3%	50.0%	35.7%
	サービス業	33	21.2%	60.6%	18.2%
	小計	189	16.4%	61.9%	21.7%

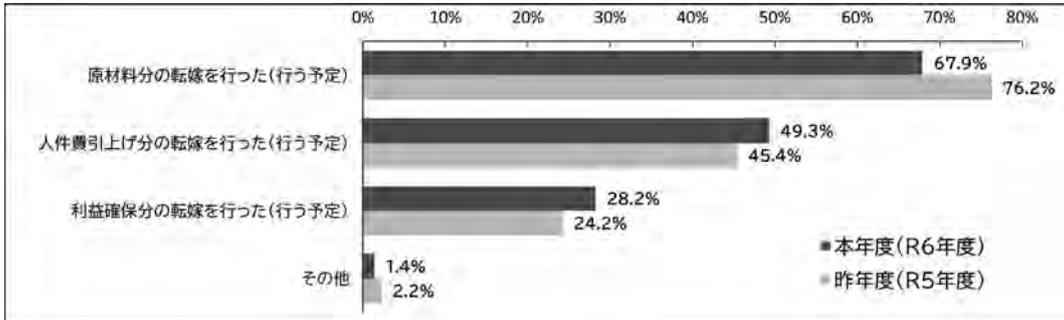
2 原材料費、人件費アップ等に対する販売価格への転嫁について

(1) 価格転嫁の状況



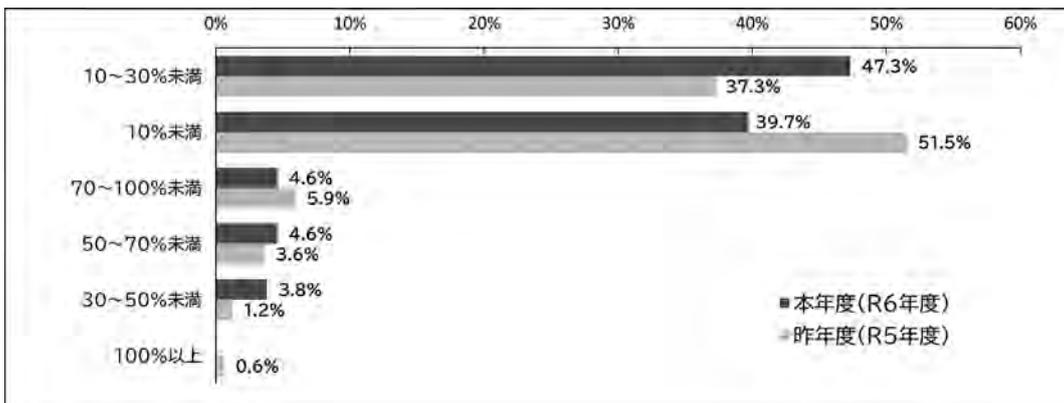
本年度の価格転嫁の状況は、「価格引上げ(転嫁)に実現した」が最も高く44.4%で、昨年度40.7%より3.7ポイント増加したものの半数以下となっている。次いで「価格引上げの交渉中」(本年度15.6%、昨年度16.1%)、「対応未定」(本年度14.6%、昨年度14.7%)となっている。昨年度と比べた大きな違いは、「価格転嫁はしていない(価格変動の影響はない)」が7.8%で、昨年度より6.9ポイント減少している。

(2) 価格転嫁の内容



価格転嫁の内容は、「原材料分の転嫁を行った(行う予定)」が最も高い(本年度67.9%、昨年度76.2%)。次いで「人件費引上げ分の転嫁を行った(行う予定)」(本年度49.3%、昨年度45.4%)、「利益確保分の転嫁を行った(行う予定)」(本年度28.2%、昨年度24.2%)となっている。

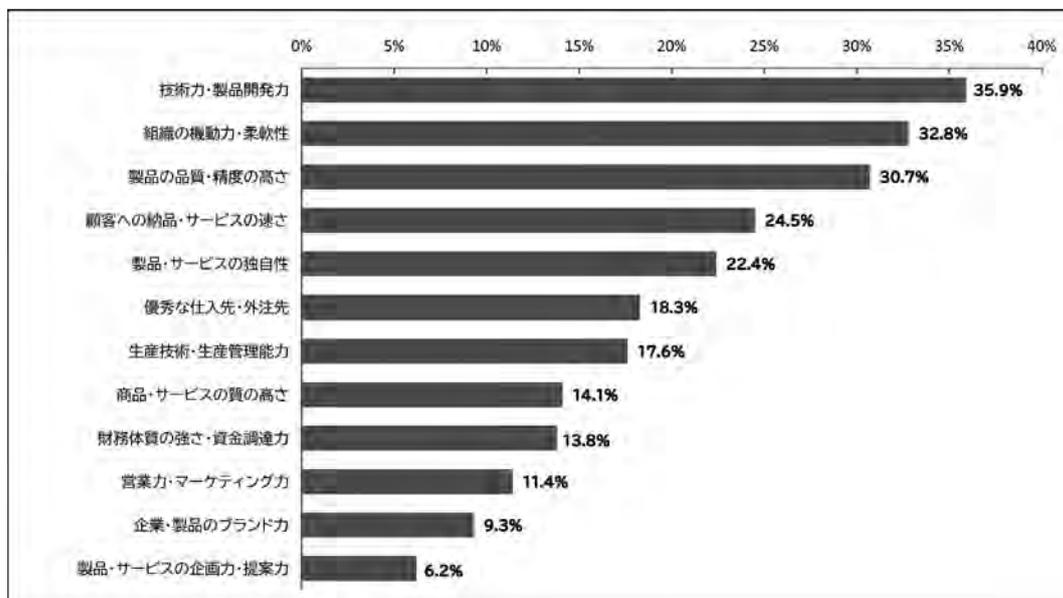
(3) 1年前からの価格引上げ状況



価格引上げの状況は、「10~30%未満」が最も高く47.3%、次いで「10%未満」が39.7%となっており、「30%未満」で87%と大半を占めている。

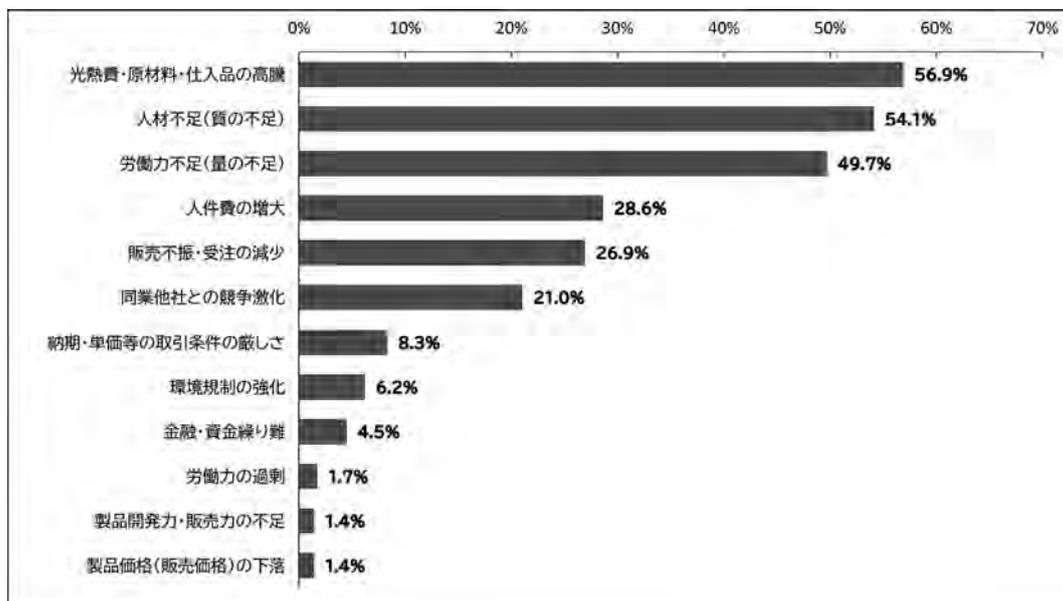
3 経営上の強みと障害について

(1) 経営上の強み



経営上の強みは、「技術力・製品開発力」が35.9%と最も高く、次いで「組織の機動力・柔軟性」の32.8%、「製品の品質・精度の高さ」の30.7%となっている。

(2) 経営上の障害



経営上の障害は、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が56.9%と最も高く、次いで「人材不足(質の不足)」54.1%、「労働力不足(量の不足)」49.7%となっている。

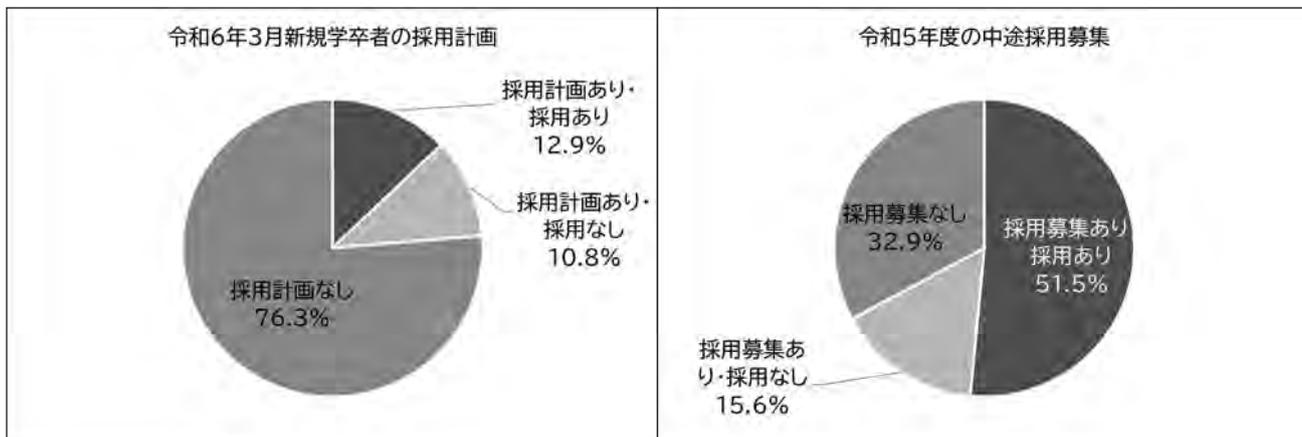
4 新規学卒者・中途採用者の採用について

(1) 令和6年3月新規学卒者の採用

令和6年3月新規学卒者の採用について「採用計画をし、実際に採用した」と回答した事業者は12.9%、「採用計画をしたが、採用しなかった」と回答した事業者は10.8%、「採用計画を行わなかった」と回答した事業者は76.3%となっている。

(2) 令和5年度の中途採用者の募集と採用

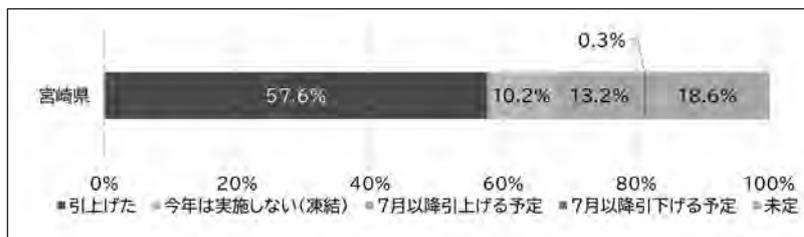
令和5年度に中途採用者の採用について「採用募集をし、実際に採用した」と回答した事業者は51.5%、「採用募集をしたが、採用しなかった」と回答した事業者は15.6%、「採用募集を行わなかった」と回答した事業所は32.9%となっている。



5 賃金改定について

(1) 賃金改定の状況

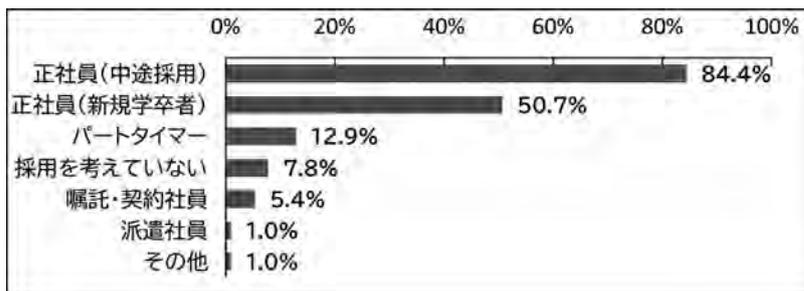
令和6年1月1日から7月1日までの間に実施した賃金改定の状況は、「上げた」57.6%で前年度より0.4ポイント増加した。そのほか「今年は実施しない(凍結)」10.2%、「7月以降引上げる予定」13.2%、「7月以降引下げる予定」0.3%となっている。



6 人材の確保、育成、定着について

(1) 望ましいと考える採用の雇用形態

「正社員(中途採用)」が最も高く84.4%、次いで「正社員(新規学卒者)」50.7%、「パートタイマー」12.9%の順となっている。即戦力となる中途採用の正社員を求めていることが窺える。



(2) 直近3年度における入職者(新卒及び中途採用者)の定着状況

本県の直近3年度における入職者の定着状況については、離職率が36.0%(製造業38.3%、非製造業34.6%)で、全国の33.2%に比べて2.8ポイント高くなっている

	事業所数	入職者		離職者		離職率
		入職者数	平均入職者数	離職者数	平均離職者数	
全国	14,811	94,802	6.4	31,442	2.1	33.2%
宮崎県	294	1,698	5.8	612	2.1	36.0%
製造業	105	674	6.4	258	2.5	38.3%
非製造業	189	1,024	5.4	354	1.9	34.6%

上記を含む調査結果につきましては、『令和6年度労働事情実態調査報告書』として取り纏め、県内の中小企業組合、関係団体に配布しました。(本会HPにも掲載しております。)

ひなた創生のための奨学金返還支援事業の支援企業募集のご案内

ひなた創生のための奨学金返還支援事業では、宮崎県内の産業人材を確保するため、あらかじめ県が認定する支援企業に就職する若者等に対して、奨学金の返還に係る支援金を給付します。宮崎県では、本事業の趣旨に賛同し、宮崎県とともに奨学金の返還支援を行う「支援企業」を募集します。

【支援内容】

対象となる若者等が就職して1年、3年、5年が経過した時に、在学中に貸与を受けた奨学金の返還額の1/2の額(卒業した学校の区分に応じて最大150万円の上限あり)を給付します。

【支援の対象者】

支援企業に正規雇用により就職する予定のある大学、高等専門学校、専修学校、高等学校の在学学生又は既卒者で、就職して5年間、県内の事業所等で就業する者

【支援企業の要件】※詳細は募集要項を御確認ください。

- ・県内に主たる事業所を有する企業等(又は宮崎県外に主たる事業所を有し、県内勤務に限定した採用枠を有する企業等)のうち、令和8年度以降に支援の対象となる者を雇用する予定があること。
- ・支援企業には、支援金の4分の1に相当する額を御負担いただきます。

【申請期限】令和7年1月17日(金)必着

お問合せ先 宮崎県総合政策部 産業政策課 産業人財担当 TEL 0985-26-7967

令和6年度中央会ゴルフ大会を開催しました

10月18日(金)に宮崎市清武町の宮崎レイクサイドゴルフクラブにおいて、令和6年度中央会ゴルフ大会を開催しました。(個人戦75名・団体戦17チーム)

団体の部は、昨年度に引き続き宮崎県福祉サービス事業協同組合が優勝に輝きました。その他、団体の部及び個人の部の成績は以下のとおりです。

また、協賛いただきました企業の皆様に厚くお礼申し上げます。

○団体の部

優勝	宮崎県福祉サービス事業協同組合
準優勝	南部建設事業協同組合
第3位	宮崎県石油商業組合

○個人の部

		(グロス)	(ネット)
優勝	甲斐 康則 様	80	70.4
	(西臼杵生コン事業(協))		
準優勝	田辺 聖三 様	88	71.2
	(INOBECH(協))		
第3位	松元 孝仁 様	85	71.8
	(宮崎県福祉サービス事業(協))		



▲ 開会式

宮崎県中小企業団体中央会青年部が第8回みやtheキッズモールを開催しました

宮崎県中小企業団体中央会青年部は、子ども向け職業体験イベント「第8回みやtheキッズモール」を11月3日(日)に宮交シティ3階紫陽花ホールで開催しました。

当日は、組合青年部等10団体が創意工夫を凝らした職業体験ブースを出展、当日は小学生を中心に約850人に来場いただくなど盛況となりました。

職業体験する子ども達の表情には真剣な眼差しとともに笑顔が溢れ、保護者の方々もその様子を微笑ましく見守っておられました。

御来場いただきました皆様、そして出展者をはじめとした関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

No	出展者名	体験内容
1	宮崎県電気工事業(工)青年部協議会	電気の工事をやってみよう！ほか
2	宮崎県室内装飾事業(協)青年部会	オリジナルの下敷きを作ろう
3	宮崎県防水工事業(協)青年部	防水工事体験
4	宮崎県印刷(工)青年部宮崎印刷はまゆう会	とびだす絵本を作ろう！
5	宮崎県自動車整備(商工)青年部	ネジやボルトを組み立ててみよう！
6	都城管工事(協)青年部	パイプ工作に挑戦！
7	赤帽宮崎県軽自動車運送(協)青年部	お引越しのお手伝い
8	宮崎県菓子(工)	フルーツ大福を作ろう！
9	宮崎県商工会議所青年部連合会	汚れた水が綺麗な水になるまで
10	日本青年会議所九州地区宮崎ブロック協議会	整骨院を体験しよう！

▼ 出展社の皆さま



令和6年度組合事業承継セミナーを開催しました

10月23日(水)に、オンライン方式(Zoom)にて、令和6年度組合事業承継セミナーをオンラインで開催しました。

本セミナーは2部構成で開催し、第1部は、「地域金融機関における事業承継支援の取組について」というテーマで、株式会社宮崎太陽銀行地域活性化部の部長代理である野崎正和氏から、宮崎県内における地域金融機関としての事業承継支援の役割や事業承継・引継ぎ支援センターとの連携事例等について講義いただきました。

続いて、第2部は、「事業承継と商工中金のサポートについて」というテーマで、株式会社商工組合中央金庫ソリューション本部の次長である丸岡靖氏より、事業承継の現状及び事業承継支援の取組等について御講義いただきました。

本セミナーが、参加者である組合並びに組合員の皆様にとりまして、事業承継に取り組む意義・役割等について再認識する機会となっていれば幸いです。

レディース中央会2024「全国フォーラムin鹿児島」が開催されました

11月7日(木)に、鹿児島県鹿児島市の城山ホテル鹿児島において、レディース中央会2024「全国フォーラムin鹿児島」が開催され、全国各地から約240名の女性経営者や中小企業組合等の女性役員等の方々が参集し、本県からは13名が参加しました。

基調講演では「奇跡を起こして人生と会社を立て直す方法」と題し、株式会社タイヨー取締役副社長の清川照美氏の講演が行われました。

基調講演終了後、一般社団法人鹿児島県中小企業診断士協会理事の瀬戸口晴子氏をコーディネーターとして、指宿白水館女将の下竹原成美氏、軸屋酒造株式会社代表取締役社長の軸屋麻衣子氏、株式会社下堂園代表取締役社長の下堂蘭麻実氏の3名のパネリストによるパネルディスカッションが行われました。

フォーラム終了後に開催された交流懇親会では、ヤング踊り連 Team 鹿女連やあまみ紬人によるアトラクションとともに、地域や業種を越えた情報交換が行われ、参加者は大いに盛り上がりました。

本フォーラムへの御参加と御協力をいただきました皆さまには心よりお礼申し上げます。



▲ 会場風景



▲ 吉田全国レディース中央会会長(宮崎県レディース中央会会長)



▲ 基調講演



▲ パネルディスカッション

中小企業省力化投資補助金セミナーを開催しました

10月30日(水)に、宮崎市の宮日会館11階ホールにおいて、中小企業省力化投資補助金セミナーを開催しました。

本セミナーでは、人手不足解消に効果のある「省力化製品」を導入するための補助金について、応募から事業の完了までをわかりやすく解説しました。当日は90人が参加、セミナー終了後には個別相談会も実施し、多くの参加者が相談をされていました。

現在、本事業の申請は随時受け付けとなっており、中小企業省力化投資補助金のホームページ(インフォメーション窓口)より事前に予約を行うことで、対面にて事業概要や申請方法等の説明が受けられますので、積極的にご活用ください。



▲ 会場風景

宮崎県貨物運送事業協同組合連合会が運輸業における働き方改革関連法含む労働関連法令への対応に関する講習会を開催しました

10月17日(木)に、宮崎市の宮崎観光ホテルにおいて、宮崎県貨物運送事業協同組合連合会が制度改正等の課題解決環境整備事業を活用し、運輸業における働き方改革関連法含む労働関連法令への対応についての講習会を開催しました。

当日は、森社会保険労務士事務所の特定社会保険労務士森彰氏を講師に招き、これまでの働き方改革関連法施行の流れについて説明いただきながら、今年度の主な改正点として自動車運転業務に係る時間外労働上限規制の適用や改正改善基準告示についてなどの解説をいただきました。

また運輸業においては、働き方改革が進む近年、使用者・労働者間の個別労働紛争が増加傾向にあることから、適切な労働時間管理や賃金管理などの給与制度を整備することが、個別労働紛争を未然に防ぐポイントであるとの説明や、個別労働紛争に至った際には、労働基準法に熟知した弁護士に依頼することが最重要であるとの助言も行われ、参加者は熱心に聴講していました。



▲ 講習会風景

宮崎県自動車代行業協同組合が防災対策に関する研修会を開催しました

10月28日(月)に、宮崎市のニューウェルシティ宮崎において、宮崎県自動車代行業協同組合が組合等経営力強化支援事業を活用し、自動車運転代行業の防災対策についての研修会を開催しました。

当日は、一般社団法人みやざき公共・協働研究会BCPアドバイザー黒岩雄二氏を講師に招き、「自動車運転代行業の防災対策～自然災害を知ってその対策を知る～」と題し、自然災害の種類やメカニズム、県内における南海トラフ地震や日向灘地震、地震以外の風水害などが発生した場合のリスク等について、緊急地震速報の仕組みやハザードマップの活用を踏まえながら解説をいただきました。

また自動車運転代行業ならではの、運転中に被災した場合の対処法や、緊急時の連絡手段の紹介、防災アプリの活用法などの紹介も行われました。

企業活動においても高い防災意識が求められる時代ということもあり、参加者は真剣な眼差しで耳を傾けていました。



▲ 研修風景

宮崎県食品産業協議会が延岡市で研修会及び個別商談会を開催しました

10月21日(月)に延岡市中小企業振興センターにおいて、宮崎空港ビル株式会社、イオン九州株式会社、のべおか道の駅株式会社の3社のバイヤーを招聘し、研修会及び個別商談会を開催しました。

研修会では、各バイヤーより「いま消費者から求められている商品とは」というテーマで講話をしていただきました。

商談会には、県北地区を中心に県内から9社が参加し、商談成約や今後の販路につながるアドバイスなど丁寧に対応していただき、とても有意義な商談会となりました。

次回は、来年1月に都城市で研修会及び商談会の開催を予定しております。

当協議会では随時会員を募集しておりますので、ぜひお気軽に事務局までお問合せください。

お問合せ先 連携推進課内 宮崎県食品産業協議会事務局
新名 TEL 0985-24-4278



▲ 研修会風景



▲ 挨拶をする永野会長
(宮崎ひでじビール(株)代表取締役)

宮崎県測量設計事業協同組合が地形画像診断と地質情報のDX化についての研修会を開催しました

11月6日(水)に、宮崎市の宮崎県企業局「県電ホール」において、宮崎県測量設計事業協同組合が組合等ICT対応強化支援事業を活用した研修会を開催しました。

研修会では、「地形画像診断と地質情報のDX化」とのテーマで東北大学特任教授なども務められている株式会社STORYの代表取締役原口強氏が講演されました。

講演では、地形画像診断について、2021年7月に発生した熱海の土石流災害などの事例を交えて、ドローンなどによるレーザー測量で得た点群データを活用した効率的で明瞭・緻密な地形の可視化の有効性についてのお話がありました。

また、ボーリング採取されたコアについて、高精細カラー・X線写真やCT画像などのデジタル化が地質情報のDX化の基本となることの説明など、地形・地質情報のDX化に向けた内容に参加者の皆様は熱心に耳を傾けられていました。



▲ 研修風景



▲ 原口講師

《 中央会行事予定 》

レディース中央会研修会

開催日:令和6年12月17日(火)
開催場所:宮崎市「ホテルJALシティ宮崎」

中央会正副会長会・理事会・新春交流会

開催日:令和7年1月21日(火)
開催場所:宮崎市「ニューウェルシティ宮崎」

宮崎県中央会第70回通常総会・ 創立70周年記念式典

開催日:令和7年5月29日(木)
開催場所:宮崎市「宮崎観光ホテル」
※記念講演会 講師:マラソン元日本代表
谷口浩美氏を予定

📷 表紙紹介 山奥で楽しめるグランピング施設

宮崎市街から車で40分、宮崎平野を一望できる国富町の「法華嶽公園」敷地内に、グランピング施設『ほけだけグランピング～和泉の毬花～』が、令和6年7月オープンしました。1日4組限定で大自然の滞在を満喫できるグランピング用のキャビンや愛犬と泊まれるドームテント、初心者でも手軽に楽しめるBBQやアウトドア定番の焚火など、設備も充実しています。

また、法華嶽公園の35ヘクタールという広々とした敷地を活用したアクティビティも体験することができます。敷地内にはグラススキー場やバターゴルフ、テニスコート、ドッグラン等の施設があり、乗馬体験もその1つです。グランピング施設の利用者は、提携している「愛染ファーム」の協力で、広大な芝生広場で気軽に乗馬体験をすることもできます。広大な大自然の中、多彩なアクティビティと広々としたグランピング施設での贅沢な一時を過ごせる『ほけだけグランピング～和泉の毬花～』へ、ご家族やご友人とぜひお越しください。 (国富町提供)



ほっとひと息

都城造園協同組合
理事長 石川 伸一



私は造園業の傍ら兼職で神社の宮司を拝命しております。私の祖父が造園業を始めて、私で3代目です。

父は、月曜日から土曜日まで造園の仕事をし、日曜日、神社の祭り日、お盆、正月に神職をするという環境の中で私は育ちました。子供の頃の父との思い出はお盆に1日だけの魚釣りが楽しかった記憶があります。

私も現在同じ兼職の身であり条件は一緒なので、一人息子も将来私と同じ思いを感じるのではないかと不安です。少しの時間でも子供に対して一緒にいれる環境を作りたいと感じ始めたのが、コロナ禍でかなりブームになったキャンプでした。日曜日で神職の仕事がない友引(葬式がない)日を選んで、場所を予約して行くようになりま

した。只そういう時にお祭りが入るんですよね。(神職あるある)

どの業界も人手不足ではありますが、神職もなり手が少なく、神社界も色んな方法をとらざるを得なくなっているのが現状です。兼職でなければ食べていけない神社も沢山あります。

しかし、今までどの時代もその地域の方々が護ってこられた神社を存続していかなければいけないという思いで日々を過ごしております。

息子も中学生になり、旅行先でも寺社仏閣には行きたくないと言われながらも、旅行に行くと無理矢理連れて行くお酒大好きな父でこれからもありたいと思います。

皆様方におかれましても、令和7年も良い年でありますように心よりお祈り申し上げます。

(宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会 会員)

情報連絡員報告



情報連絡員 30名 / 回答者数 30名

全体概況

DI値は、前月と比較して、売上高は17ポイント改善、収益状況は4ポイント改善、業界景況は6ポイント改善となった。

【前年同月比の業界の景気動向】

(DI値)

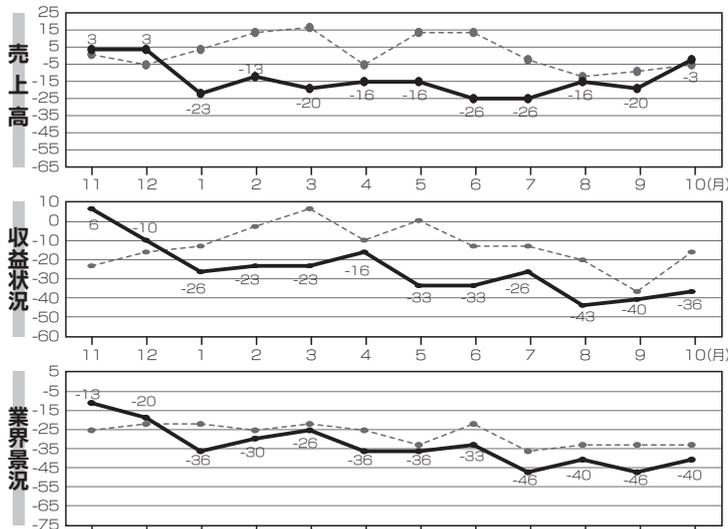
業種	項目	売上高	収益状況	業界景況
製造業	食料品	☂	☂	☁
	木材・木製品	☁	☂	☂
	出版・印刷	☁	☂	☂
	窯業・土石	☁	☂	☂
	鉄鋼・金属	☀	☁	☁
非製造業	卸売	☁	☁	☁
	小売	☂	☂	☂
	商店街	☁	☂	☁
	サービス	☂	☂	☂
	建設	☀	☂	☁
運輸	☁	☂	☂	

☀30以上 ☀10~30未満 ☁10~10未満 ☂-30~-10未満 ☂-30未満

※網掛けについては、特に悪化した項目 ※DI値=[(増加・好転組数-減少・悪化組数)/調査対象組数]×100

【主要3指標DI値推移】

--- 令和4年11月~令和5年10月
— 令和5年11月~令和6年10月



☞ 木材・木製品

製材業 需要が停滞したままで、回復の兆しがない。

製材業(プレカット) 10月の生産坪数は先月からすると増加したが、やはり前年比では81%と相変わらずの低水準、例年であれば9月から繁忙期に入る業界であるが、そのような忙しい雰囲気は今のところまったくない。しかも引き合いの雰囲気からすると11月からはさらに落ち込む懸念もあり、今年度は1年通して低水準で推移していく見込みである。ただ非住宅に関しては、11月から年度末に向けていくらか動き出す計画であり、いくらか穴埋めになってくれることに期待したい。

製材業(プレカット) プレカットの受注が、上半期は昨年と比較し売上高は3割減に低迷した。後半に入り、10月から12月までは受注が少しであるが上昇している。このまま年度末まで続くことに期待したい。

木製品製造業 技術者の確保や人件費の問題、原材料価格の上昇など、今後の見通しも厳しい状態だ。

☞ 印刷

印刷・同関連業 最低賃金の上昇と原材料の高騰が今なお続いていることによる影響だと思うが、なかなか価格転嫁ができない状況で、今後の事業運営が厳しくなりそうだ。印刷オペレーターについては、幸い2名の応募があり、現在試用期間を過ぎて雇用できそうだ。

印刷・同関連業 原材料価格上昇分を販売価格に転嫁されている部分で売上自体は微増ではあるが、実質減収といった傾向から抜け出せないようだ。また従業員確保についても難しくなっている状況で、予定退職者分を新たに補充しようとしてもなかなか確保できずにいる事業所がほとんどである。こんな時分に頼りとしていた官公需も停滞しており、またその内容としても原材料価格高騰分が反映されていないものも多く出ているようだ。

☞ 窯業・土石製品

窯業・土石製品製造業 10月出荷数量昨年同月比118%、今年度累計出荷量では昨年対比105%となった。来年4月のセメント値上げに合わせて、砂・砂利業者からの値上げ案内も届いている。原材料価格高騰への対策として、来年の単価値上げの検討を始めた。

窯業・土石製品製造業 繰越し物件の出荷が10月末で終わり、官民とも新規大口の物件がない。これから年度末に向けて非常に不安である。今後の官公需の発注状況を注視していきたい。昨年対比の出荷は79.1%であった。

小売業

機械器具小売業 先月に比べて車不足は幾分、解消したと思われるが、体感的にはまだ実感はなく、組合員は仕入高騰のために在庫を確保できないという問題を抱えたままである。

LPガス小売販売業 10月合成CP価格(サウジ通告価格)は615.0^{ドル/トン}(前月比+17.5^{ドル/トン})。9月MB価格(米国産平均価格)+(物流経費87^{ドル/トン})は427^{ドル/トン}(前月比△50^{ドル/トン})。対顧客電信売相場(9月平均)は144.55円/^{ドル}(前月比△2.89円/^{ドル})。OPECが当面原油減産規模を維持することを決定しており、合成CP価格は先月に続き微増となった。また、MB価格はハリケーンによる設備停止懸念など上昇要因があったものの若干の下落となり、さらに円高が進んだことにより実仕入価格は微減となった。

商店街

宮崎市 天候不順も影響しているのか、橋通りの毎日の人の通行量が非常に少ない。

都城市 10月に入り、最低賃金の改定が行われたことで人件費が増加したうえ、依然として原材料価格の高騰が続いている。また、選挙等の影響もあり、なかなか落ち着かない月であった。加えて、光熱費の上昇傾向も見られ、小規模企業にとっては一層の不安材料となっている。

サービス業

観光業 秋の繁忙期に入ったが、選挙のため数件のキャンセルがあったほかは、例年とあまり変わらない状況であった。毎度のことであるが、仕事の受注が同じ日に集中するため、受けられない仕事も多く、組合員増員が繁忙期の大きな課題となっている。

自動車整備業 組合の車検入庫台数は前年比大幅減(約25%)。これは、整備士不足が解消できた組合員工場が数件あり、組合に回る分が減少したためと思われる。入庫台数を増やす対策を今月から打っているが、まだ結果は出ていない。

自動車運送代行業 閑散期に加え、燃料費の高騰・高止まり、最低賃金の上昇など、売上減少と経費の増加に苦慮している。

建設業

管工事業 今期の公共工事(管工事)の受注状況は順調である。地震発生(8月8日)以降の漏水工事受注が増加(漏水件数増加)傾向にあったが、落ち着いてきている。

管工事業 人材不足から外国人労働者が増えているが、技術不足の面で心配である。

運輸業

軽貨物運送業 10月期は、最低賃金の上昇により職員給与の負担が増加し、経営環境が若干悪化してきている。顧客に対しての運賃の値上げ交渉は厳しく、難航しているのが現状である。組合員の高齢化及び人手不足が深刻であり、他の同業者も同様の状態であることをよく聞く。燃料関係も高止まりのまま推移しており、人件費、諸物価の値上がり等で経営環境は悪化しているのが現状だ。

貨物運送業 原油価格は、イスラエルが報復としてイランの石油生産や核開発の関連施設を攻撃するとの見方が台頭し、さらに紛争が激化した場合、石油輸送の要衝ホルムズ海峡を封鎖する可能性が指摘されたこと等から上昇する見込みで、それを踏まえて国内市場価格は、燃料油価格激変緩和措置の補助金額により調整されるとの予測であるが小幅に上昇する見込みで、組合員は先の見通せない状況に辟易している。



中央会だよりに関するお問合せ

「中央会だより」では、県内中小企業組合の皆様の活動をPRするため、イベント情報や各種研修会・講習会等の開催情報を募集しております。お申込み・御相談をいただければ、当会より取材にお伺いします。



宮崎県中小企業団体中央会

〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館3F

[発行人] 堀之内 芳久 [編集人] 野口 和彦

[TEL] 0985-24-4278 [FAX] 0985-27-3672

[URL] <http://www.himuka.or.jp> [E-mail] info@himuka.or.jp

太陽ビジネスクラブセミナー 次世代塾 第10期生募集!

事業承継・後継者育成

これまで「261名」が受講した人気のセミナーです。
県内の経営者、後継者等を対象に「次世代塾」を開催いたします。
後継者に求められる「経営力」の基本と応用、実践演習を交えながら学んで頂き、異業種間の交流も喜ばれています。

- 日 時 日程 2024年6月より全12回を実施予定
時間 10:00～17:00 (毎月1回開催)
- 場 所 宮崎太陽銀行 本店2F 大会議室
(宮崎市広島2丁目1番31号)
- 対 象 者 企業の後継者、新経営者、経営陣、経営幹部
- 募集定員 25名
- 主 催 (株)宮崎太陽銀行 太陽ビジネスクラブ
- 問合せ先 (株)宮崎太陽銀行
営業統括部 TBC事務局
TEL:0985-60-6393

テーマ

各テーマを各3回ずつ全12回

- 経営編(全3回) ～リーダーシップとマネジメント～
- 戦略計画編(全3回) ～戦略思考と計画力～
- 人材組織編(全3回) ～組織形成と人材育成～
- 財務計数編(全3回) ～計数感覚と収益構造～

(詳細はTBC事務局までご連絡ください)

受講料

- TBC会員 12,000円 1テーマ/3,000円
- 非会員 36,000円 1テーマ/9,000円



ご案内

元受団体： 全日本火災共済協同組合連合会 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-11-2

自動車総合共済MAP

最初に入った自動車保険(共済)そのまま継続していませんか?

相互扶助による非営利の共済制度です!

自動車保険(共済)を
見直してみませんか?



中小企業・個人事業主の皆様
大変ご好評を頂いております!

現在ご加入中の保険証券(共済証書)を
お見せください!

非営利の共済制度で納得安心な
自動車総合共済MAPをご案内いたします。



お問合せは宮崎県火災共済協同組合まで!

TEL:0985-24-1424 FAX:0985-23-9001

万一事故に遭われても翌年以降の掛金負担増を軽減

事故有等級制度を導入していません!

非営利の共済団体だから

納得の掛金

わかりやすい掛金料率制度
お車の使用目的別の区分なし
被共済者年齢別の区分なし

独自の見舞金制度

対人・対物見舞金

全車種24時間365日対応

ロードサービス

(ロードアシスタンス特約)

提携業者:株式会社プライムアシスタンス

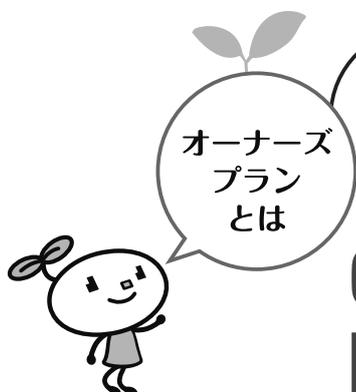
2022.12

このチラシは自動車総合共済MAPの概要について記載したご案内文書です。
詳細につきましては、上記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

宮崎県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、宮崎県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹 Taiju Select
セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 宮崎営業部

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル8F TEL:0985-27-1133

<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-1007 (2021.10)



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

宮崎支店 0985(24)1711 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 ●JR宮崎駅西口(KITEN 1F)

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索